

仁木

高齢者に辰たつの雪像プレゼント 余市町の青少年自立支援センタービバハウスと北星学園余市高校の若者たち16人が、仁木町で高齢者福祉施設を運営する仁木福祉会を訪れ、今年の干支えとにちなんだ辰の雪像を共同制作した。

雪像をつくる若者たちの姿を特別養護老人ホームと

グループホームのお年寄りたちが窓越しに見守った。雪像の完成後はゲームなどで交流、若者たちをねぎらった。

ビバハウスは引きこもりの若者の立ち直りを、北星学園余市高校は中退者の再学習を支援している。こうした奉仕活動は「社会の中で役立つことができる自分」を実感する取り組みの一環という。

